

2026年3月期 第3四半期

決算概要 単体

2026年2月5日

 筑波銀行
Tsukuba Bank

東証プライム:8338

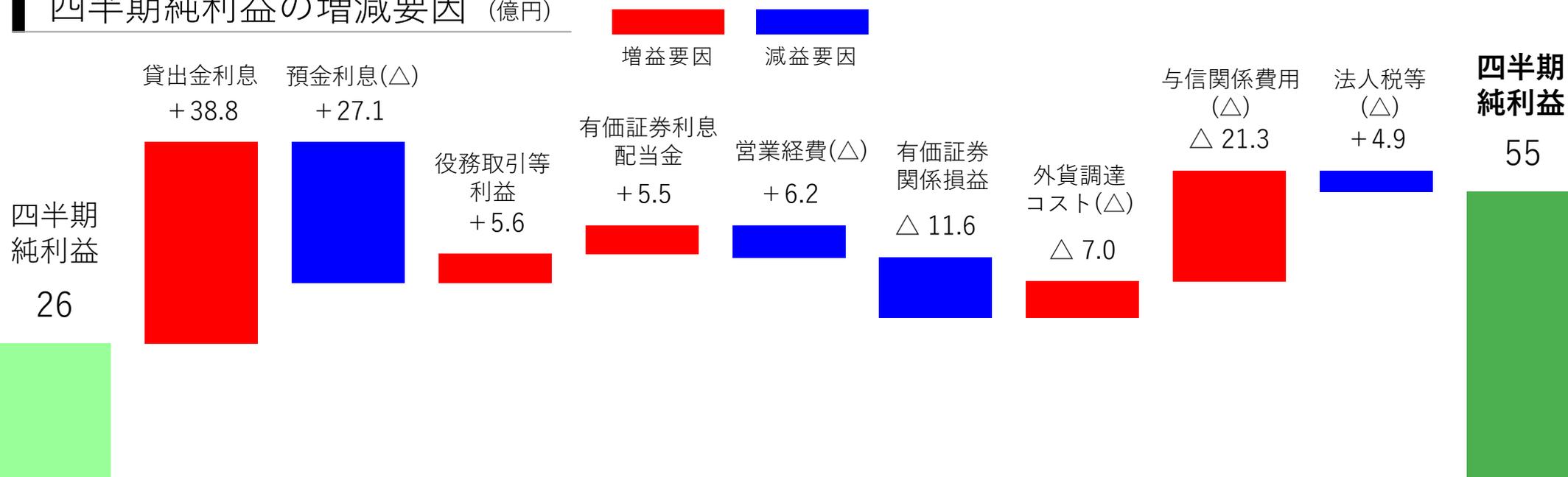
決算サマリー	2
損益の状況	3
コア業務純益の推移	4
貸出金の状況	5
預金・預り資産の状況	6
有価証券の状況	7
不良債権の状況	8
与信関係費用の状況	9
経費・コアOHRの状況	10
自己資本比率・ROEの状況	11
業績予想	12

* 銀行単体の数値をもとに作成しています。

	2025年12月期	前年同期比	増減率	通期業績予想* に対する進捗率
経常収益	372億円	+ 69億円	22.9%	—
経常利益	64億円	+ 33億円	110.3%	109.8%
四半期純利益	55億円	+ 29億円	111.1%	109.3%

* P.12「業績予想」に記載

四半期純利益の増減要因 (億円)



2024年12月期

2025年12月期

損益の状況 単体

(単位：百万円)	2024年12月期	2025年12月期	前年同期比	増減率
業務粗利益	20,758	21,767	+1,009	4.8%
(除く国債等債権損益)	22,333	25,380	+3,046	
資金利益	19,791	21,595	+1,804	
うち貸出金利息	17,144	21,032	+3,888	
うち有価証券利息配当金	3,245	3,802	+556	
うち預け金利息	482	626	+144	
うち預金利息(△)	816	3,530	+2,713	
役務取引等利益	2,965	3,531	+565	
その他業務利益	△ 1,998	△ 3,358	△ 1,360	
うち国債等債券損益	△ 1,575	△ 3,612	△ 2,037	
経費(除く臨時処理分)(△)	17,305	17,816	+511	
実質業務純益	3,453	3,950	+497	
コア業務純益	5,028	7,563	+2,534	50.4%
(除く投資信託解約損益)	4,848	7,387	+2,538	
一般貸倒引当金繰入額(△)①	△ 1,740	—	+1,740	
業務純益	5,194	3,950	△ 1,243	
臨時損益	△ 2,112	2,531	+4,644	
うち株式等関係損益	1,020	1,891	+871	
うち不良債権処理額(△)②	3,826	△ 45	△ 3,872	
経常利益	3,081	6,480	+3,398	110.3%
特別損益	△ 89	△ 59	+30	
税引前四半期純利益	2,991	6,420	+3,429	
法人税等合計(△)	348	841	+492	
四半期純利益	2,642	5,578	+2,936	111.1%
与信関係費用 ①+②	2,085	△ 45	△ 2,131	

決算のポイント

業務粗利益 217億円 (前年同期比 +10億円)
コア業務純益 75億円 (前年同期比 +25億円)

- ・ 資金利益の増加
 - ✓ 貸出金利回りの上昇や残高増加により貸出金利息が増加
 - ✓ 国内債券を中心に有価証券利回りが上昇したことにより有価証券利息配当金が増加
 - ✓ 預金金利の引上げに伴い預金利息は増加
- ・ 役務取引等利益の増加
- ・ その他業務利益の減少
 - ✓ 国内債券のロスカット実施に伴い国債等債券売却損が増加

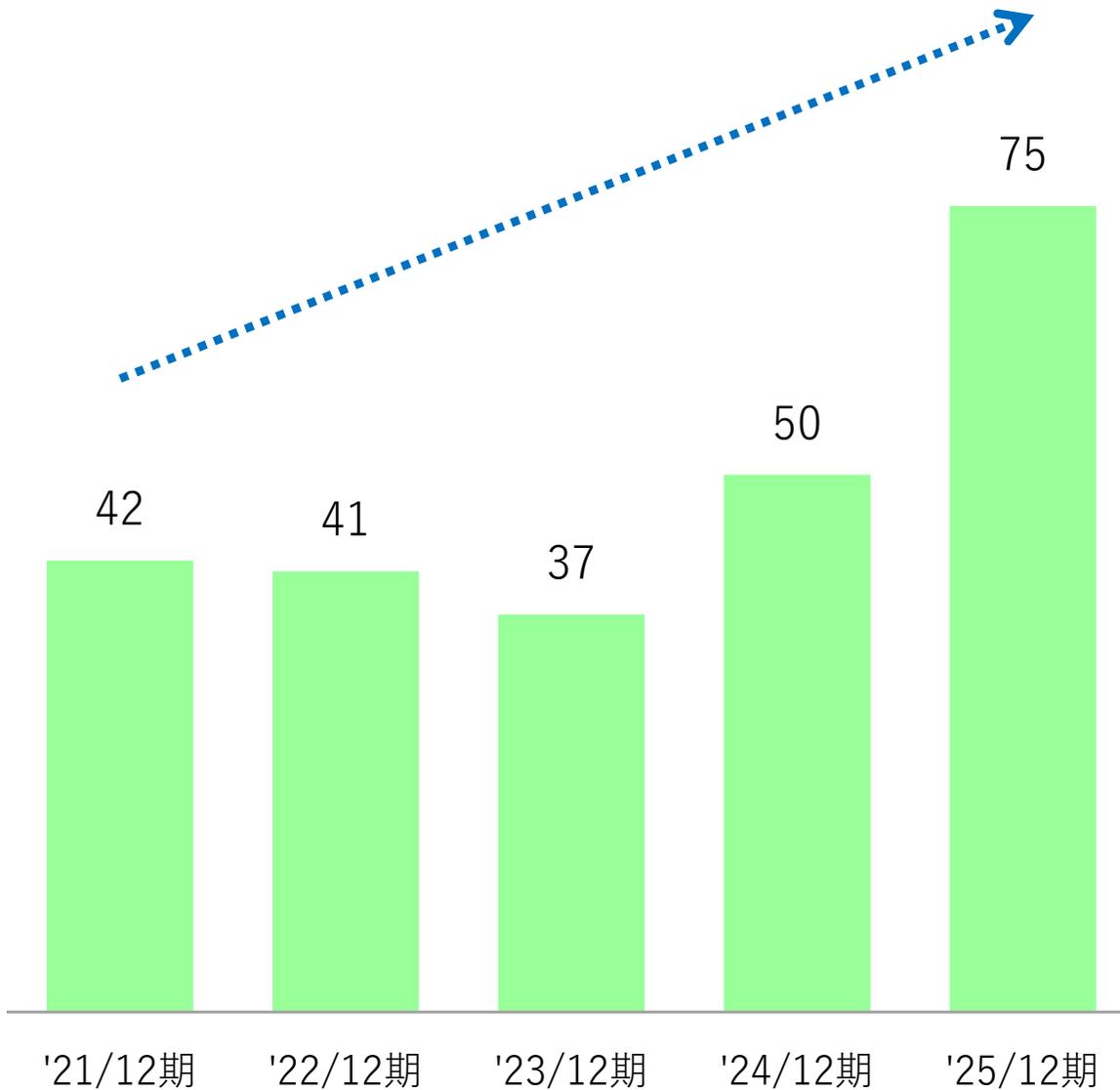
経常利益 64億円 (前年同期比 +33億円)

- ・ 与信関係費用の減少
 - ✓ 大口与信先からの引当回収により貸倒引当金戻入益を計上
- ・ 株式等関係損益の増加

四半期純利益 55億円 (前年同期比 +29億円)

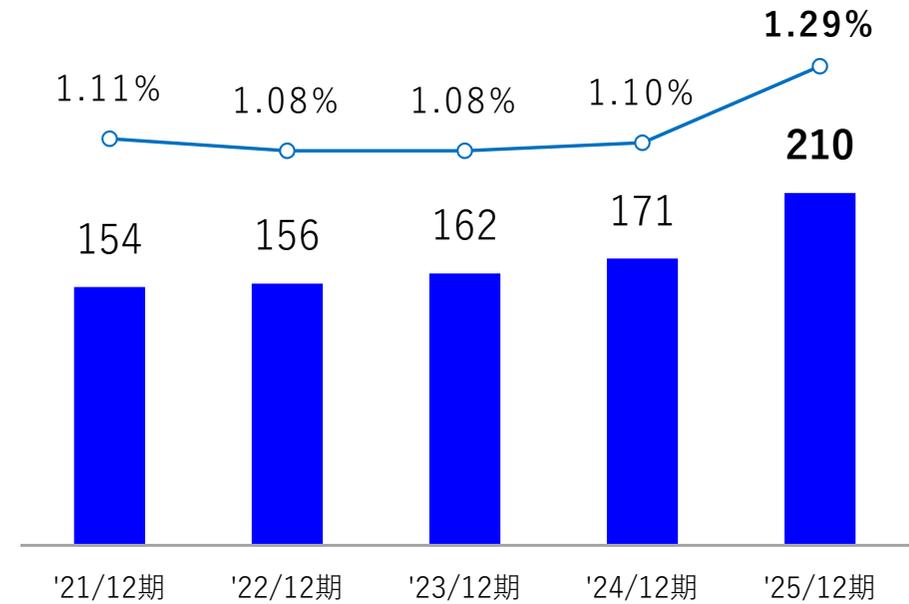
コア業務純益の推移 単体

コア業務純益* (億円)

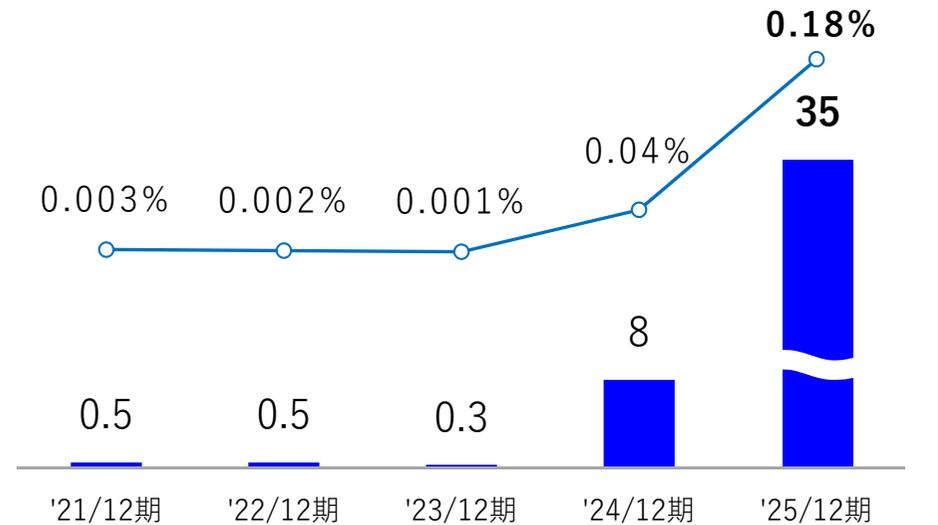


* 「コア業務純益」… 業務粗利益 - 経費 - 国債等債券損益

貸出金利息・貸出金利回り (億円)



預金利息・預金金利回り (億円)

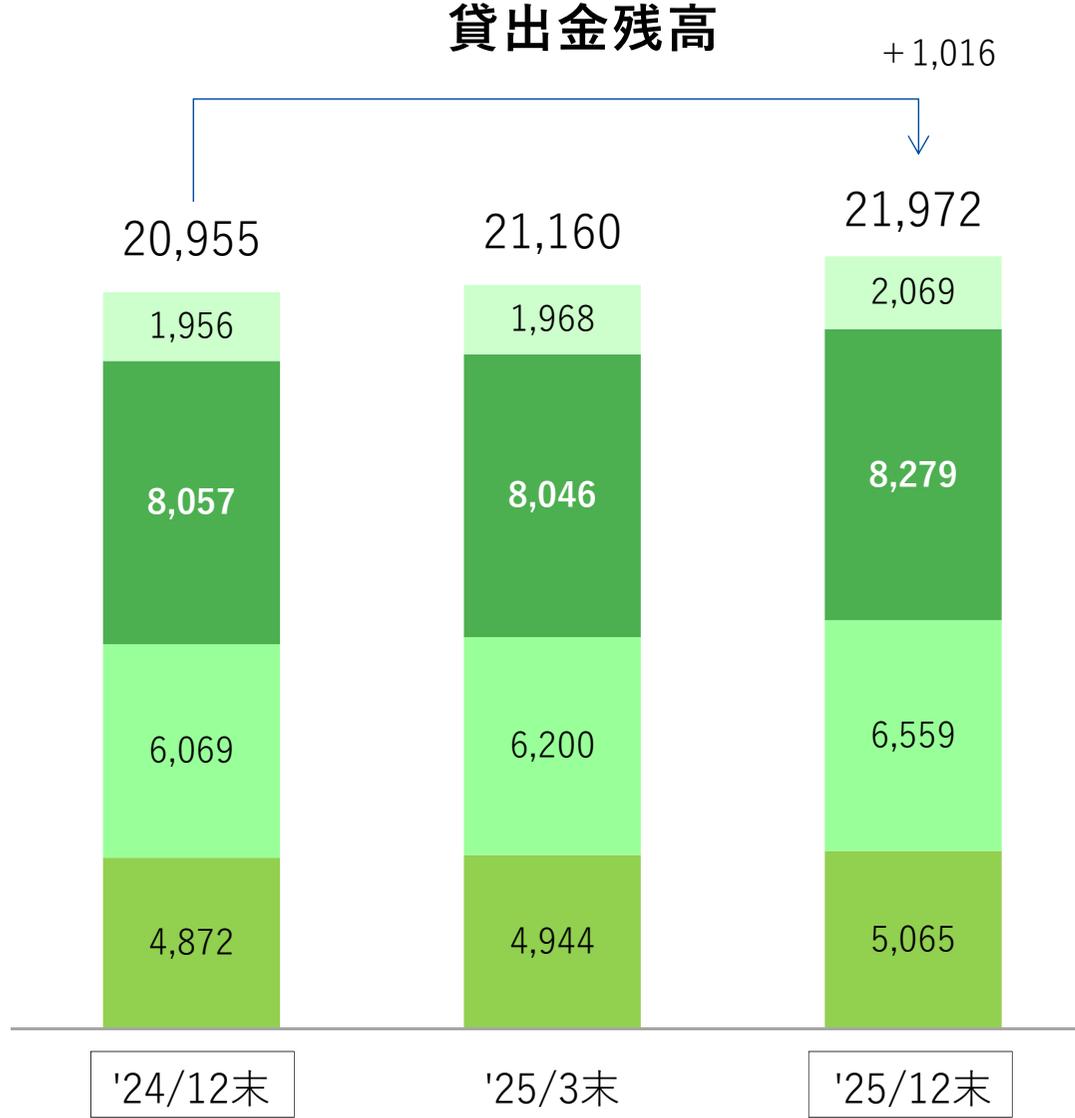


貸出金の状況 単体

	2025年12月末	前年同月末比	増減率	主な増減要因
貸出金	21,972 億円	+ 1,016億円	4.8%	 住宅ローン、中小企業貸出の増加

貸出金残高

(億円)



前年同月末比

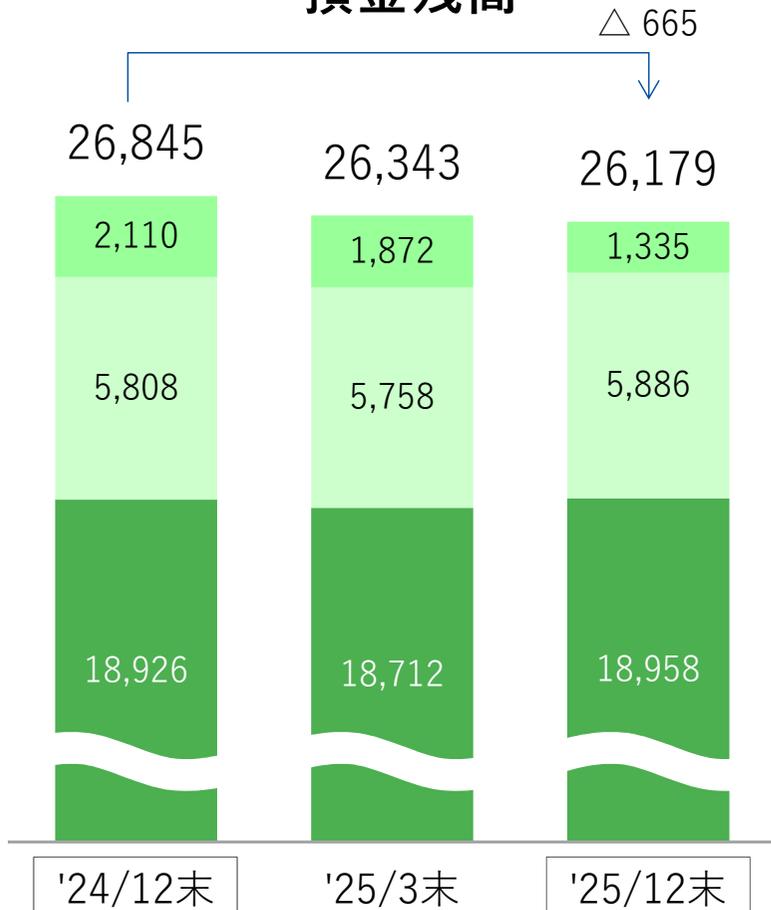
- 大中堅企業 + 113 (5.7%)
- 中小企業 + 221 (2.7%)
- 個人ローン
(住宅ローン等) + 489 (8.0%)
- 地方公共団体
その他 + 192 (3.9%)

預金・預り資産の状況 単体

	2025年12月末	前年同月末比	増減率	主な増減要因
預金	26,179 億円	△ 665億円	△ 2.4%	↓ 公金預金の減少
預り資産	4,226 億円	+ 492億円	13.2%	↑ 投資信託、生命保険の増加
預金 + 預り資産	30,406 億円	△ 172億円	△ 0.5%	↓ 預金残高の減少

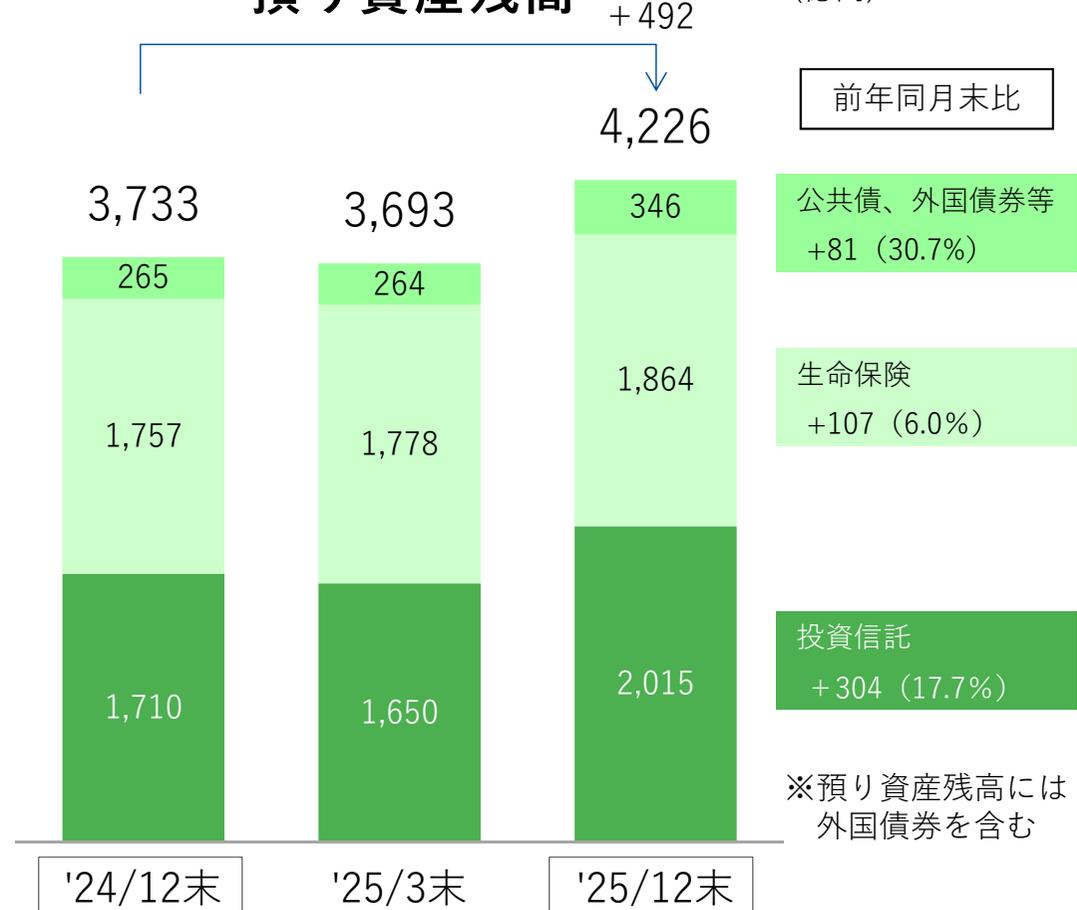
預金残高

(億円)



預り資産残高

(億円)

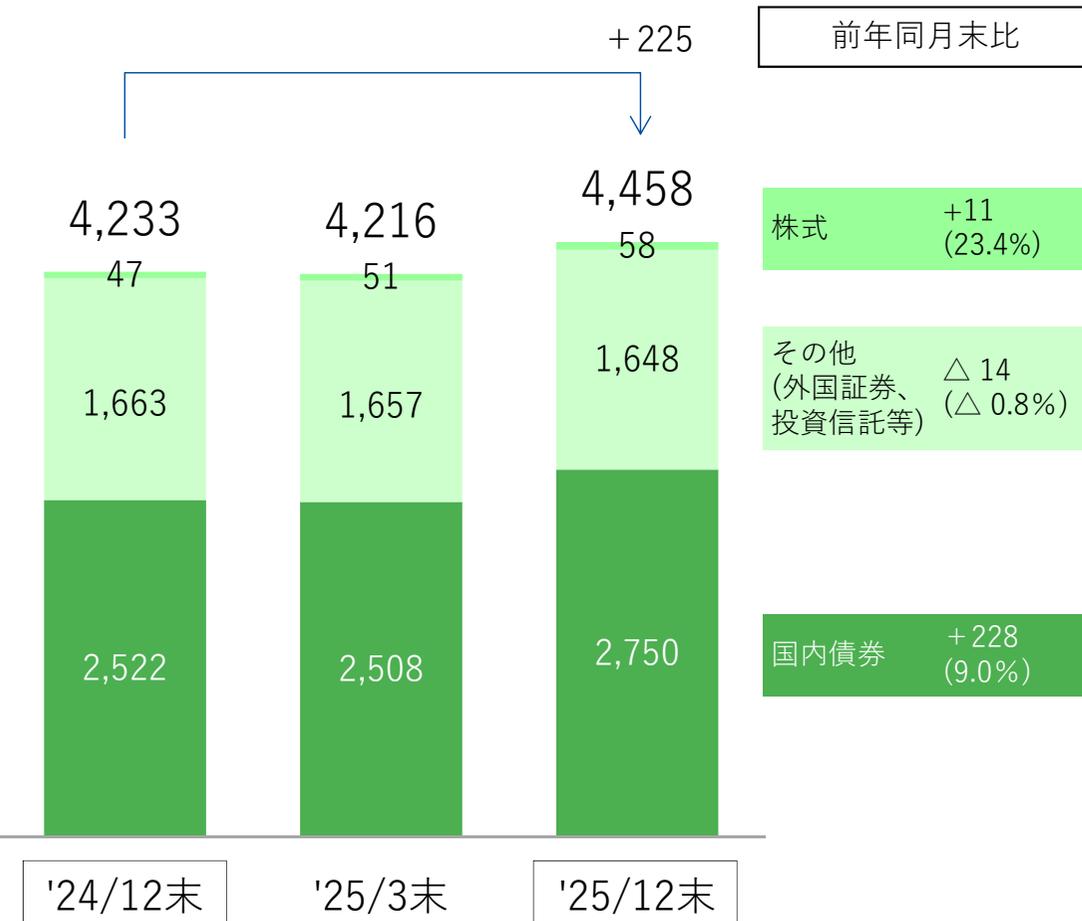


有価証券の状況 単体

	2025年12月末	前年同月末比	主な増減要因
有価証券	4,458億円	+ 225億円	🏠 国内債券の増加
その他有価証券評価損益	△ 273億円	+ 15億円	🏠 投資信託の評価損減少

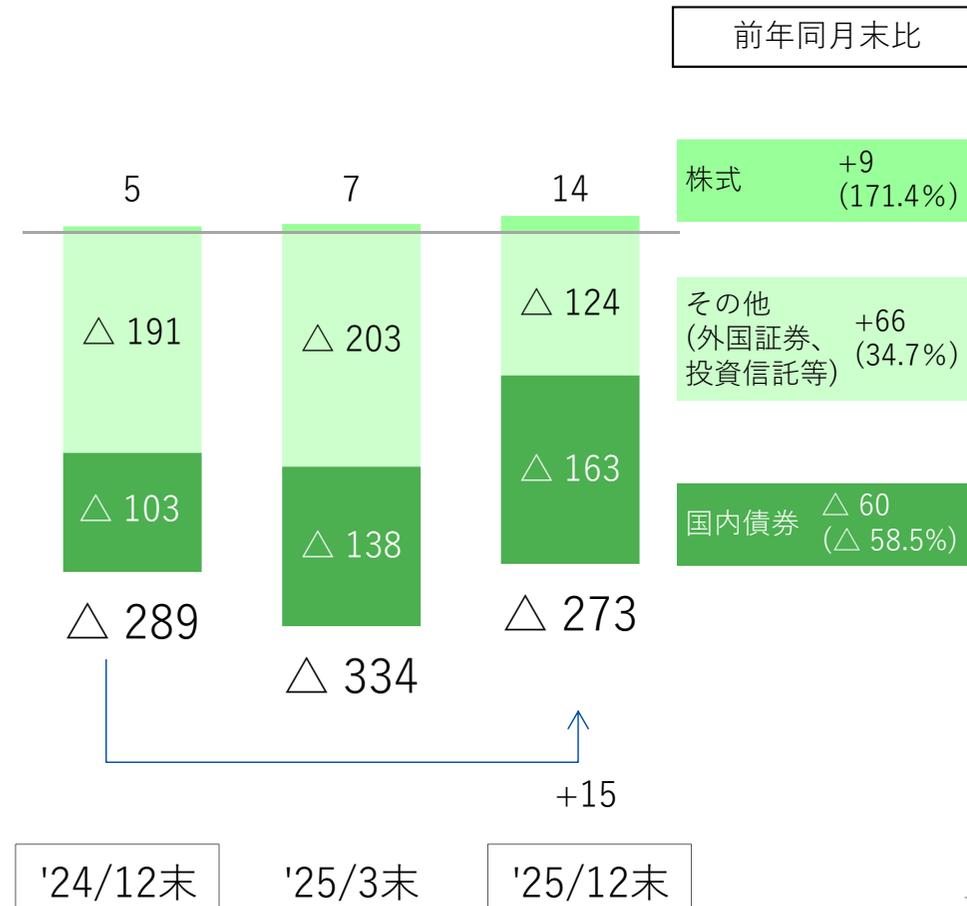
有価証券残高

(億円)



その他有価証券評価損益

(億円)

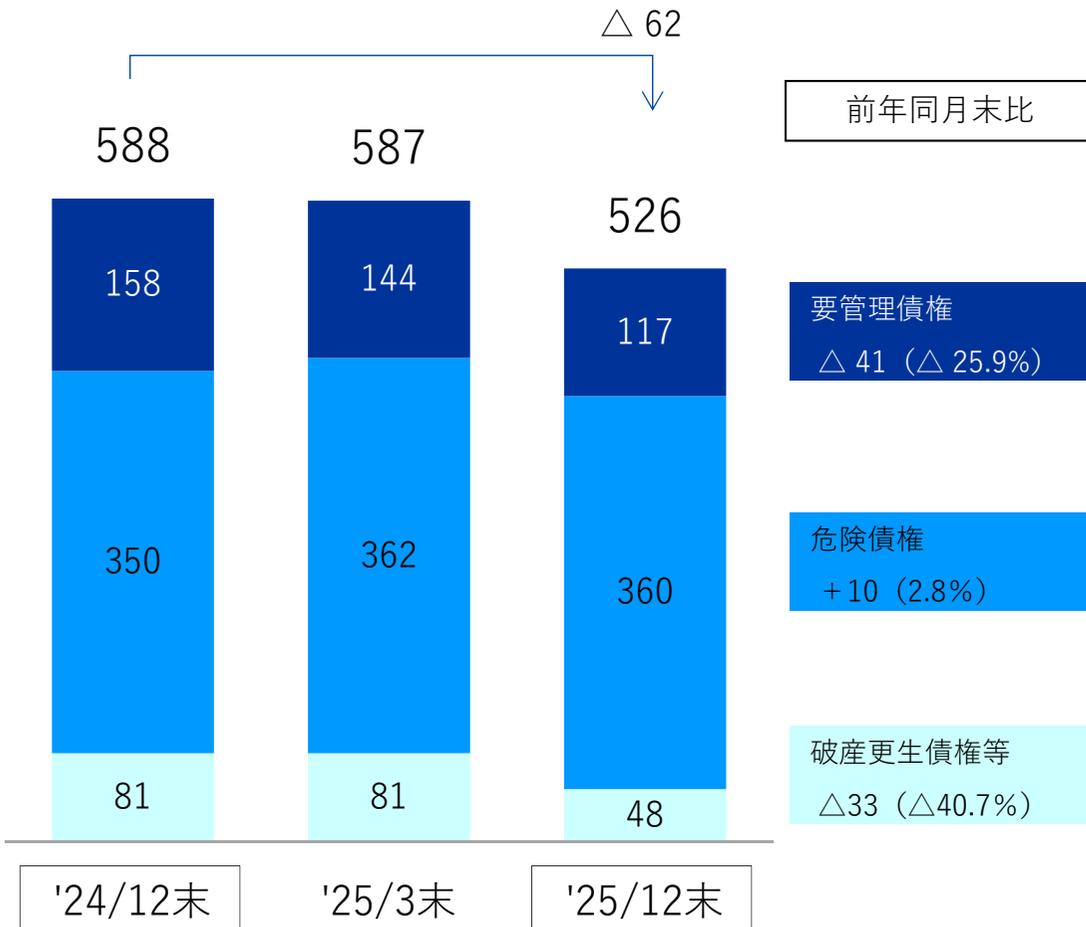


不良債権の状況 単体

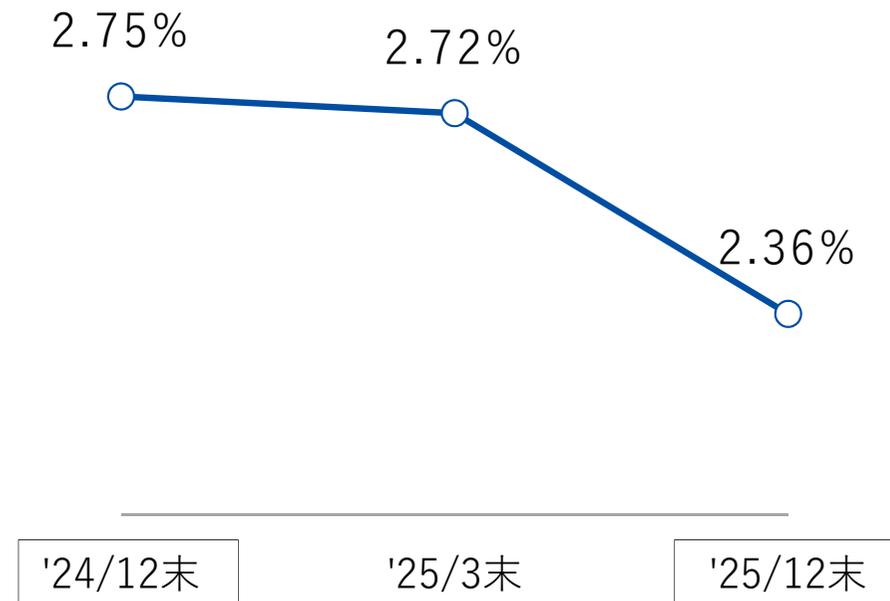
	2025年12月末	前年同月末比	主な増減要因
金融再生法開示債権	526 億円	△ 62億円	↓ 要管理債権・破産更生債権等の減少
不良債権比率	2.36%	△ 0.39%	↓ 金融再生法開示債権の減少

金融再生法開示債権残高

(億円)



不良債権比率

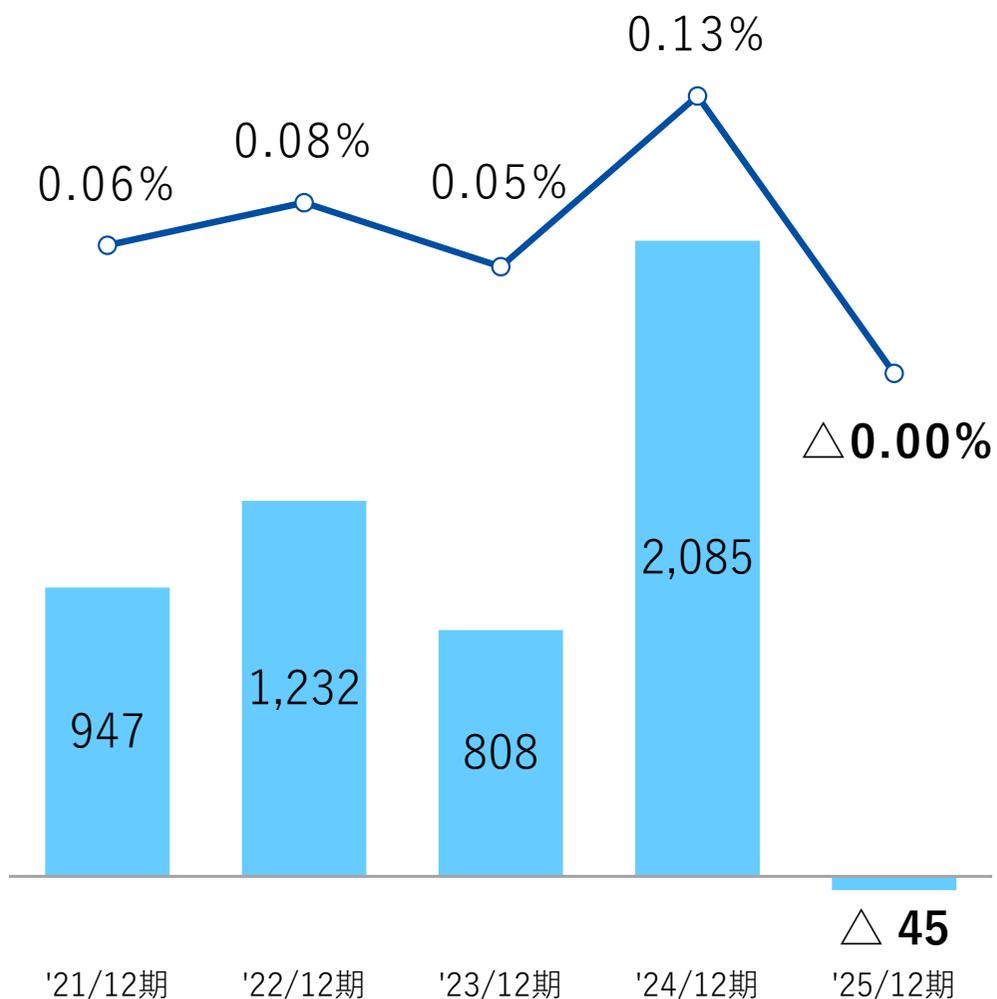


与信関係費用の状況 単体

与信関係費用

■ 与信関係費用 ● 与信費用比率* (百万円)

* 与信関係費用 ÷ 貸出金平残(年率換算)



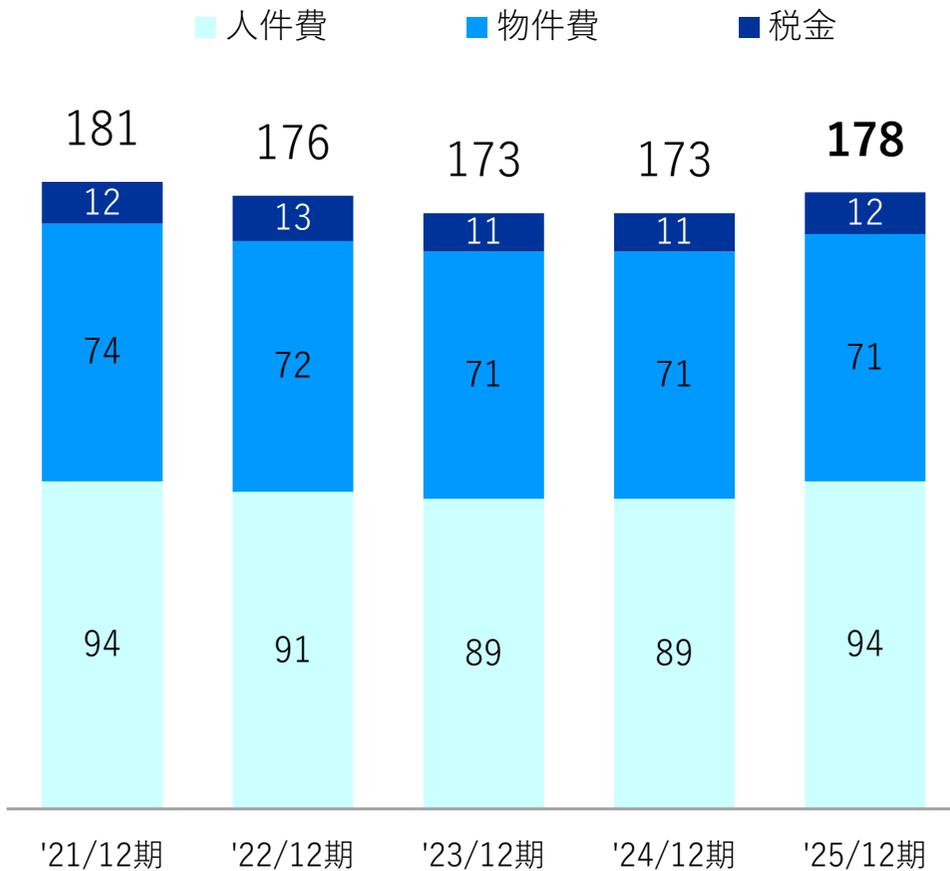
	2024年 12月期	2025年 12月期	前年 同期比
与信関係費用 ① + ② - ③ - ④	2,085	△ 45	△ 2,131
一般貸倒引当金繰入額 ①	△ 1,740	—	+ 1,740
不良債権処理費用 ②	4,134	971	△ 3,163
貸出金償却	492	718	+ 225
個別貸倒引当金繰入額	3,485	—	△ 3,485
債権売却損	△ 0	△ 0	+ 0
偶発損失引当金繰入額	△ 30	1	+ 32
保証協会責任共有制度負担金	187	251	+ 63
貸倒引当金戻入益(△) ③	—	734	+ 734
償却債権取立益(△) ④	308	282	△ 26

経費・コアOHRの状況 単体

	2025年12月期	前年同期比	主な増減要因
経費	178 億円	+ 5億円	貸上げに伴う人件費の増加
コアOHR*	70.19%	△7.29%	貸出金利息を中心とした業務粗利益の増加

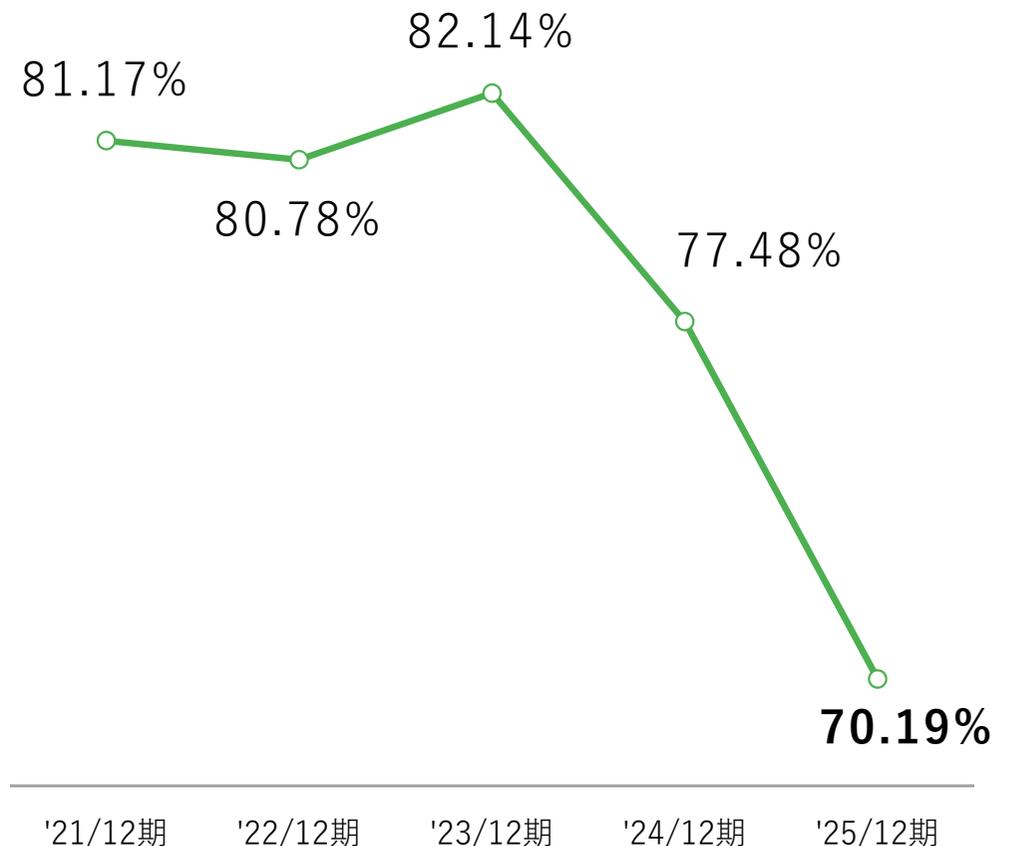
経費

(億円)



コアOHR*

* 経費 ÷ (業務粗利益 - 国債等債券損益)

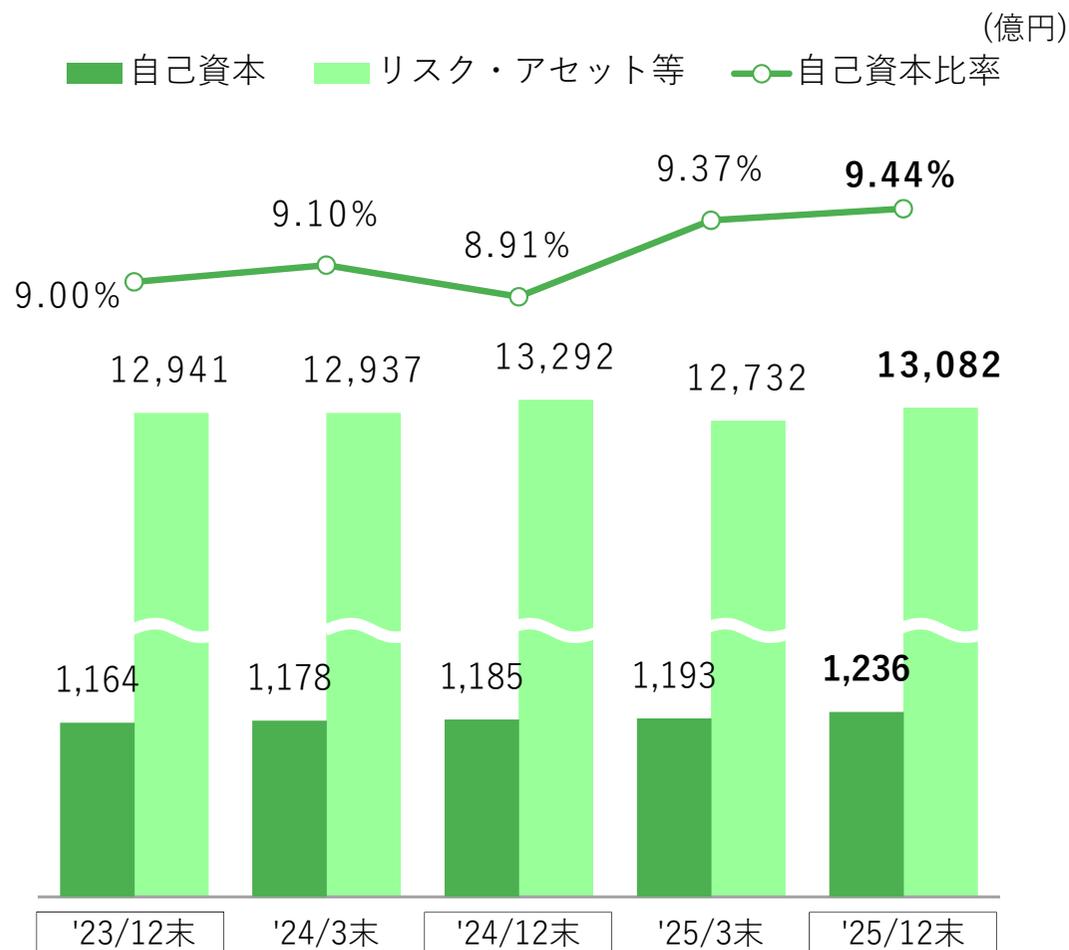


自己資本比率・ROEの状況 単体

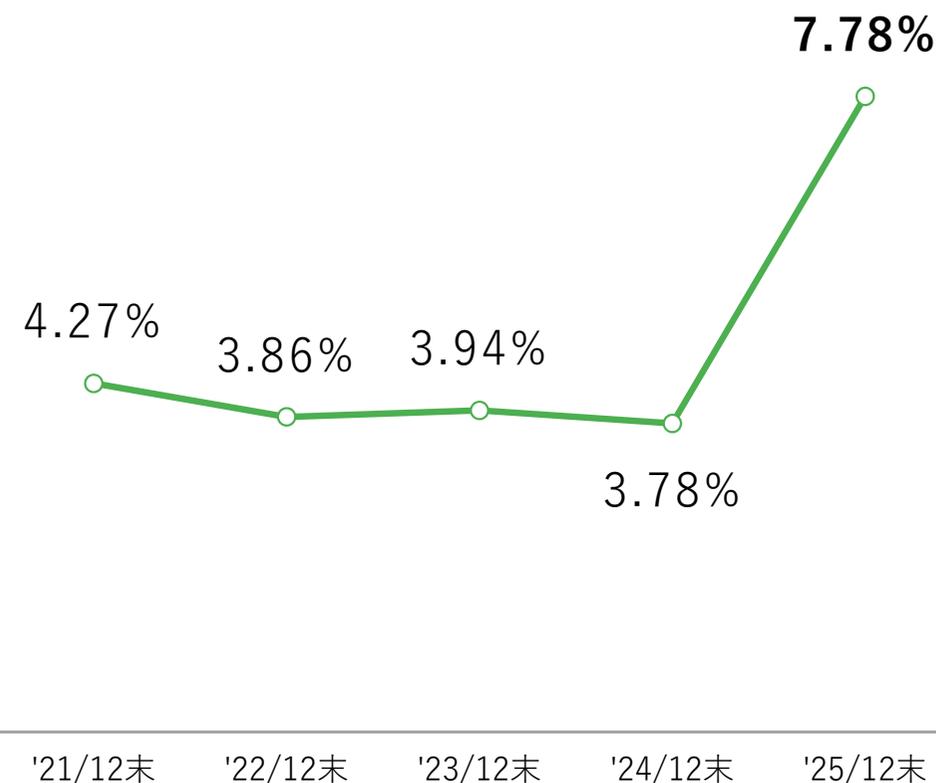
	2025年12月末	前年同期比	主な増減要因
自己資本比率	9.44%	+ 0.53%	↑ 四半期純利益の増加に伴う自己資本の増加
ROE	7.78%	+ 4.00%	↑ 四半期純利益の増加

自己資本比率

ROE^{*}



* 四半期純利益 ÷ {(期首自己資本 + 期末自己資本) ÷ 2} (年率換算)



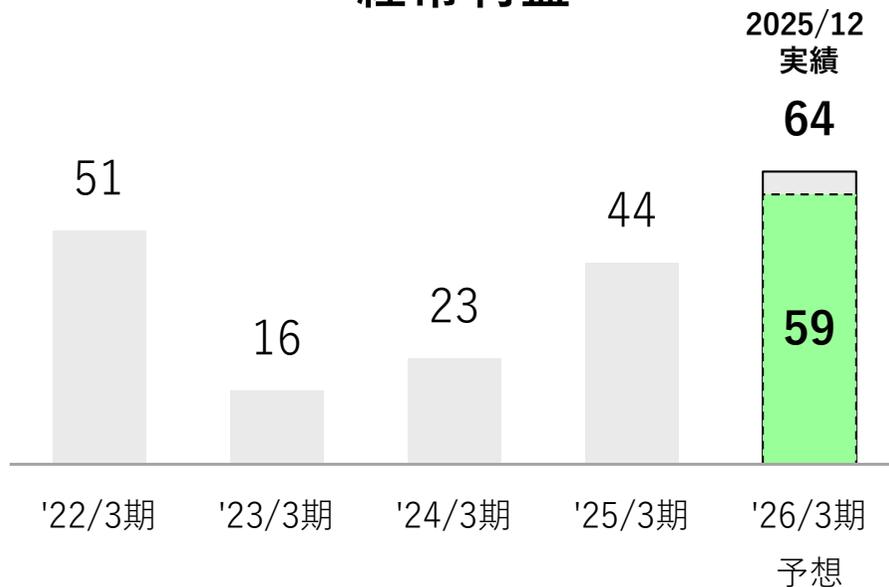
2025年11月7日公表

	2026年3月期 通期予想※	2026年3月期 第3四半期実績	通期業績予想に 対する進捗率
経常利益	59億円	64億円	109.8%
当期(四半期)純利益	51億円	55億円	109.3%

※ 第3四半期までの業績で既に通期業績予想を超えておりますが、今後の経済・金融情勢の動向等により業績が変動する可能性があるため、2025年11月7日に公表した業績予想を据え置いております。

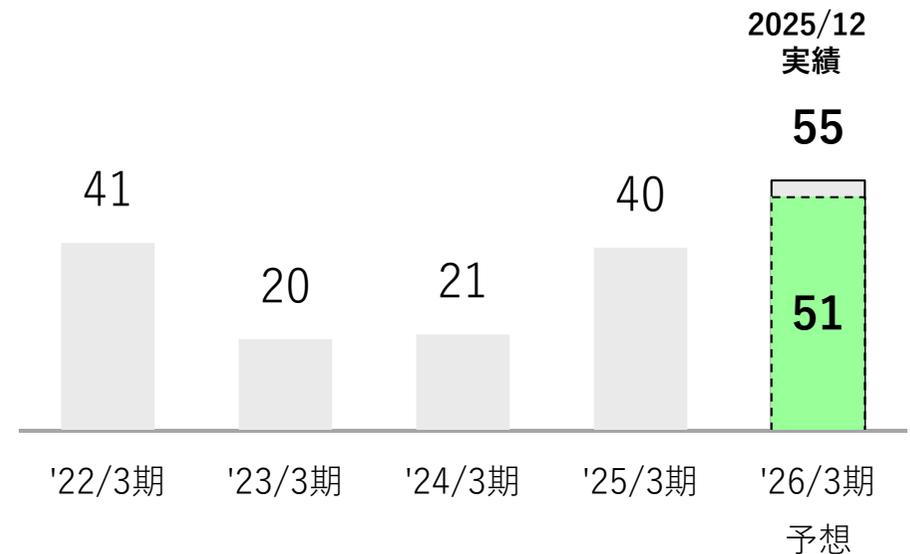
経常利益

(億円)



当期純利益

(億円)



- ・本資料には将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により実際の数値と異なる可能性があることにご留意ください。